松沢病院

〒156-0057
東京都世田谷区上北沢二丁目１番１号
電話　03-3303-7211

病院の概要

当院は、東京都の行政精神科医療等で中核的な役割を担っている精神科病院です。精神科病床が 808 床、内科、神経内科、外科、整形外科、脳神経外科などの一般病床が 90 床あります。精神科救急医療、急性期医療、身体合併症医療、社会復帰・リハビリテーション医療、思春期・青年期医療、認知症医療、アルコール・薬物医療、医療観察法病棟の他、デイケア、精神科作業療法等を行っています。精神科領域のほとんどの疾患を経験することができ、措置入院や医療観察法入院を含め、すべての入院形態の症例を扱っています。当院は東京都世田谷区に位置し、至便な立地ながら緑豊かで広大な敷地を有しています。2019 年には創立 140 周年、松沢移転 100 周年を迎え、新たな歴史を歩みはじめました。最先端の設備と温かい医療がここにあります。

■ 診療科目

精神科　内科　神経内科　外科　整形外科　脳神経外科　放射線科　麻酔科　歯科

■ 基幹施設となる診療科　（括弧内は連携施設病院）

- 精神科　（広尾 / 駒込 / 豊島 / 荏原 / 墨東 / 多摩総合 / 小児総合 / 東京大学医学部附属病院 / 東京科学大学病院 / 慶應義塾大学病院 / 昭和医科大学附属烏山病院 / 国立国際医療研究センター病院 / 東京都健康長寿医療センター / 東京都立中部総合精神保健福祉センター / 北海道大学病院 / 函館渡辺病院 / 埼玉医科大学病院 / 千葉県総合救急災害医療センター / 聖マリアンナ医科大学病院 / 神奈川県立精神医療センター / 大阪精神医療センター / 岡山県精神科医療センター / 山口県立こころの医療センター / 済生会横浜市東部病院 / 埼玉県立精神医療センター / 東京医科大学病院 / 大宮厚生病院 / あさかホスピタル / こころの医療センター五色台 / 自治医科大学 / 埼玉医科大学総合医療センター）
- 総合診療　（広尾 / 小児 / JA 新潟厚生連 佐渡総合病院 / 高山赤十字病院）

■ 連携施設となる診療科　（括弧内は東京医師アカデミーにおける基幹施設病院のみ掲載）

- 内科　（広尾 / 大久保 / 駒込 / 荏原 / 墨東 / 多摩総合 / 多摩北）
- 外科　（多摩総合）
- 精神科　（豊島 / 墨東 / 多摩総合 / 小児総合）
- 総合診療科　（広尾）

（院内講習会の様子）

（中庭にて）

コース責任者及びシニアレジデントのひとこと

精神科コース責任者からのひとこと

精神科部長
正木　秀和

当院にはジュニア・シニアレジデントを除いて、精神科医が 41 名、内科・外科などの身体科医が 27 名在籍しています。病床数は 890 床あり、病棟は救急病棟、急性期病棟、リカバリー病棟、思春期・青年期病棟、薬物・アルコール病棟、認知症病棟、身体合併症病棟、医療観察法病棟があります。その他、デイケア、作業療法、レクリエーション療法、心理教育などを専門のスタッフが行っています。当院のみで精神科に関するすべての研修が行えると自負しています。また 2012 年より新病棟となり、最先端の設備と快適な勤務空間を獲得しました。

当院での 3 年間の研修で、一人前の精神科医となることはもちろんですが、精神保健指定医資格取得、精神科専門医取得、臨床研究により学会発表・論文発表の技術・能力の獲得をめざします。特色の異なる病棟が多数ありますので、レジデントの希望を考慮しながら約 6 か月ずつ研修していく予定です。3 年間のうち 1 年間は連携施設で研修を行います。クルズスや勉強会も充実させ、レジデントに必要な知識を幅広く習得できるよう努めています。また、レジデントひとりひとりに責任指導医とメンターを配置し、レジデントの希望や研修の進捗状況に合せながら、定められた精神科コースの目標が達成できるようにきめ細かい指導を行っています。

当院のシニアレジデント研修は、皆さんの精神科医としての有意義なキャリアとなることをお約束いたします。

総合診療科コース責任者からのひとこと

副院長
島田　恵

東京都立松沢病院は、約 140 年の歴史を持つスーパー精神医療センターであり、身体合併症を持つ様々な精神疾患患者の診療を内科や外科、整形外科等の診療科と精神科の専門医師たちが中心になって1つのチームとして対応する総合診療体制を組んでいます。精神科と総合診療科は患者の社会的な背景も含めて全人的な医療を行う点で共通する部分も多いため、病院から在宅まで広く活躍する総合診療医を育成する体制が整っています。特に、精神疾患を持つ方の全人的医療・ケアについては、地域の診療では大きな課題であるにも関わらず、総合診療的な視点から学べる施設はほとんどありません。これらの利点を生かし松沢病院では、心のケアに強い総合診療医を育成すべく新たな総合診療の研修プログラムを立ち上げました。

「松沢でできる事、松沢でしかできない事」を学びたいという総合診療医を目指す先生方をお待ちしています。

シニアレジデントからのひとこと

精神科
2年次
八木　将和

当院の後期臨床研修の魅力の第一に経験できる症例が豊富であることが挙げられると考えます。私は当院で初期臨床研修を修了し、精神科医療は医学的なガイドラインに沿った医療を行うことに加えて、治療面・社会背景面で個々の事例についてそれぞれの個別的な対応・問題解決が必要であることを痛感しました。そういった生の臨床経験を、経験豊富で高度な技量を持った上級医・当院スタッフから学び、指導を受けたいと考え当院での後期臨床研修を志望しました。

また、第二には当院の専門病棟の充実とコースプログラムでの協力病院の充実が挙げられます。専門性の高い多彩な症例を経験できることは後期臨床研修以降のフェローシップの方向性において多くの示唆を富むものであると考え、自分自身、大変楽しみにしています。

第三に当院では院内の勉強会が活発であり、内部で盛んに指導的カンファレンスや症例検討会が行われている上、外部の各専門分野のトップランナーの先生を招聘し最新の知見や専門家の意見を知ることが出来る講演会も開催されています。

本コースプログラムに参加することは極めて密度の高い精神科臨床技術を涵養できると考えます。また、当院は東京都の精神医療の中核を担う病院の一つであり、当院の臨床に携わることは大変やりがいのある仕事です。皆さんと共に当院で働けることを心よりお待ちしております。